

2024年
6月1日発行

ふれあいネットワーク

福祉ひの

発行／勤労福祉会館内 日野町社会福祉協議会

〒529-1602 滋賀県蒲生郡日野町河原一丁目1番地

総務課・介護福祉課(ひだまり事業所) TEL: 0748-52-5556 FAX: 0748-52-5544

地域福祉課 TEL: 0748-52-1219 FAX: 0748-52-2009

E-mail: hureai01@rmc.ne.jp ホームページ: <http://www.hinoshakyo.or.jp/>



ひだまり事業所の勤労福祉会館への移転が完了しました。日野町社会福祉協議会は今年度から3課体制になり、これからも一丸となって地域福祉の推進と介護事業所としてサービスの充実を目指します。



もくじ

1. ひだまり事業所、移転しました
2. }
3. } 令和6年度日野町社会福祉協議会事業計画・予算
4. 社協会費にご協力をお願いします / 日本赤十字社会費(活動資金)にご協力をお願いします
石川県七尾市ボランティア派遣報告
5. オリジナル募金箱大募集! / 社会を明るくする運動作文コンテスト 作文募集のお知らせ
レイカディア大学からのお知らせ / 社協貸し出し物品のご紹介
6. 民生委員だより / ひだまりだより
7. つなはぐ「ふれあいカフェ「ひまつぶし」 in 清田」「下三十坪ふれあいきいきサロン」
「つなはぐ手帳 part2、完成しました!」
8. よろず相談 / 法律相談 / ほっこりカフェ / 善意銀行だより / 共同募金車両のご紹介 / 職員紹介

社協議会事業計画・予算

事業計画

1. 法人運営事業

- 会務の運営
- 職員の研修と人材育成
- 研究ならびに情報の収集および提供
- 地域福祉権利擁護事業
- 広報啓発活動
広報「福祉ひの」の発行（年5回）
ホームページの有効活用
- 福祉活動関係団体等への支援
福祉活動関係団体への支援と助成金の交付
敬老会実施に伴う助成金の交付
- 感染症対策の推進・啓発

2. 地域福祉事業

- 地域福祉活動計画の着実な推進
- 福祉の学習事業
福祉協力員研修会の開催、ちいきふくし講座の実施、リモート等による研修会等の開催
- 住民参加による地域福祉事業
地区社協への支援（子育てサロン含む）
地区社協正副会長会議の開催、字福祉会への支援、ふれあいいきいきサロン活動への支援、サロン&カフェ交流会、命のバトンの設置、「心ふれあう福祉のつどい」の開催支援、日野町フードドライブ+αの実施
- 心配ごと相談事業
よろず相談、弁護士による法律相談、常設相談、相談員の研修会・学習会の開催
- セーフティネット関係事業
生活困窮者自立相談支援事業、緊急用食料品等給付事業
- 地域生活支援事業
ふれあい通所サロン、在宅介護者のつどい、ほっこりカフェの開催
- 子育て支援事業
おもちゃ図書館の開催、子育て支援団体との連携（フードドライブ事業等）
- 重層的支援体制整備事業
地域共生社会の構築に向けて町と連携

3. ボランティアセンター事業

- ボランティア講座、小学生ボランティア体験講座の開催

ボランティア団体連絡協議会への支援
ボランティアグループへの助成
ボランティアの育成

4. 生活福祉資金貸付事業

低所得世帯・障がい者世帯・高齢者世帯を対象に、生活に必要な各種資金の貸付と自立への支援

5. 善意銀行運営事業

善意銀行の周知、善意銀行運営委員会の開催、生活困窮者への食糧支援、備品等の整備と貸出し、ひとり暮らし高齢者等への非常ベル・プザー等の設置、住宅災害見舞金の支給、ひとり親家庭への子育て支援

6. 勤労福祉会館管理受託委託事業

日野町勤労福祉会館の指定管理者として、住民から信頼される適切できめ細やかな運営管理、貸館利用のPR

7. 共同募金配分金事業

高齢者福祉活動（敬老訪問、百歳祝、ひとり暮らし高齢者防火訪問）
障がい者（児）福祉活動（障がい学童クラブ助成）
児童・青少年福祉活動（こどもの日の行事助成）
住民全般福祉活動（児童遊園地整備助成、福祉教育推進校活動助成、サロン活動助成、こにちは赤ちゃん訪問等）

8. みんなの福祉応援基金運営事業

（つなはぐ基金）
新たに創設した「みんなの福祉応援基金」の活用、地域福祉の増進

- 人をつなぐ活動（研修会やボランティア活動への助成）
- 地域をつなぐ活動（居場所づくり費用）
- 食をつなぐ活動（子ども食堂、配食サービス助成）

9. その他の委託事業（町受託事業）

- 介護予防事業
おたっしや教室の開催、フォロー（アップ）教室の開催
認知症予防「脳いきいきゲーム」リーダー養成講座および「脳いきいき教室」の開催、リーダー養成講座修了生のス

キルアップ

- 地域支え合い事業
生活支援コーディネーターの配置
東桜谷地区に続く新たな地区での支え合い活動の推進に向けた働きかけ

10. 介護保険事業

社協が運営する介護施設としてサービスの充実

- 居宅介護支援事業（居宅介護支援サービスひだまり）
- 訪問介護・訪問介護相当サービス事業（ホームヘルプステーションひだまり）

11. 障害者総合支援事業

障害者（児）等居宅介護事業（ひだまり事業所にて）

12. 在宅生活支援事業

- 障害者移動支援事業（町受託事業）
- 福祉輸送事業（ひだまり事業所にて）

13. その他の事業等

- 町と連携した防災対策や防災訓練
- 町および県社協と連携した災害援助

14. その他団体への支援

- 民生委員児童委員協議会事務局
- 日本赤十字社滋賀県支部日野町分区分事務
- 日野町赤十字奉仕団活動
- 日野町共同募金委員会
ア. 赤い羽根共同募金活動（10月1日～1月15日）
イ. 歳末たすけあい募金活動（12月1日～1月15日）
ウ. 歳末たすけあい募金配分事業

15. その他

その他関係機関との連携と適正な事業の推進に努める

- 日野町社会福祉施設等連絡協議会への協力
- 社会を明るくする運動の推進
- 日野町福祉関係事業への協力と参加
ア. 日野町地域医療・介護・福祉連携ネットワーク研究会（わたむきねっと）
イ. 日野町地域ケア会議
- みんなの食堂ネットワーク事業への協力と参加

令和6年度 日野町社会福

～ 基本理念 ～

住民の参加と自治に根ざした やさしさとぬくもりのある福祉のまち 日野
 “困った時はお互いさま 支え合う 地域づくりを”

基本方針

令和6年の年明け早々に発生した能登半島地震は、地形的な要因なのか被災地の復旧・復興の難しさが浮き彫りになっています。そういう意味でも今回の事で災害は、被災地支援について考えさせられる大きな出来事だったと痛感させられます。被災地の高齢化率は50%にせまり、被災者の多くが高齢者と推測され、被災した家屋の復旧を進めるのか、住み慣れた土地を離れざるを得ないのか、今後非常に難しい選択を求められるのではないかと思います。

日野町では、少子・高齢化が進む中、新型コロナウイルス感染症の影響から、今までの生活様式が変わり、住民の皆さまの繋がりや生活の在り方も大きく変化し、元の環境に戻るには難しいと思われまます。

そうした中、私たちの周辺では少子・高齢化や核家族化の進展は、生活様式、価値観の多様化など、地域や家族を取り巻く環境に大きな変化をもたらしています。併せて社会的孤立、生活困窮、虐待、権利侵害等の複合的な生活課題も顕在化しています。

また、人々の地域活動や交流、就業・雇用情勢に大きな制約や制限をもたらし、生活困窮者の相談急増のほか、住民の社会参加、交流活動やボランティア活動、地域での支え合い・見守り活動にも大きな影響を及ぼしています。

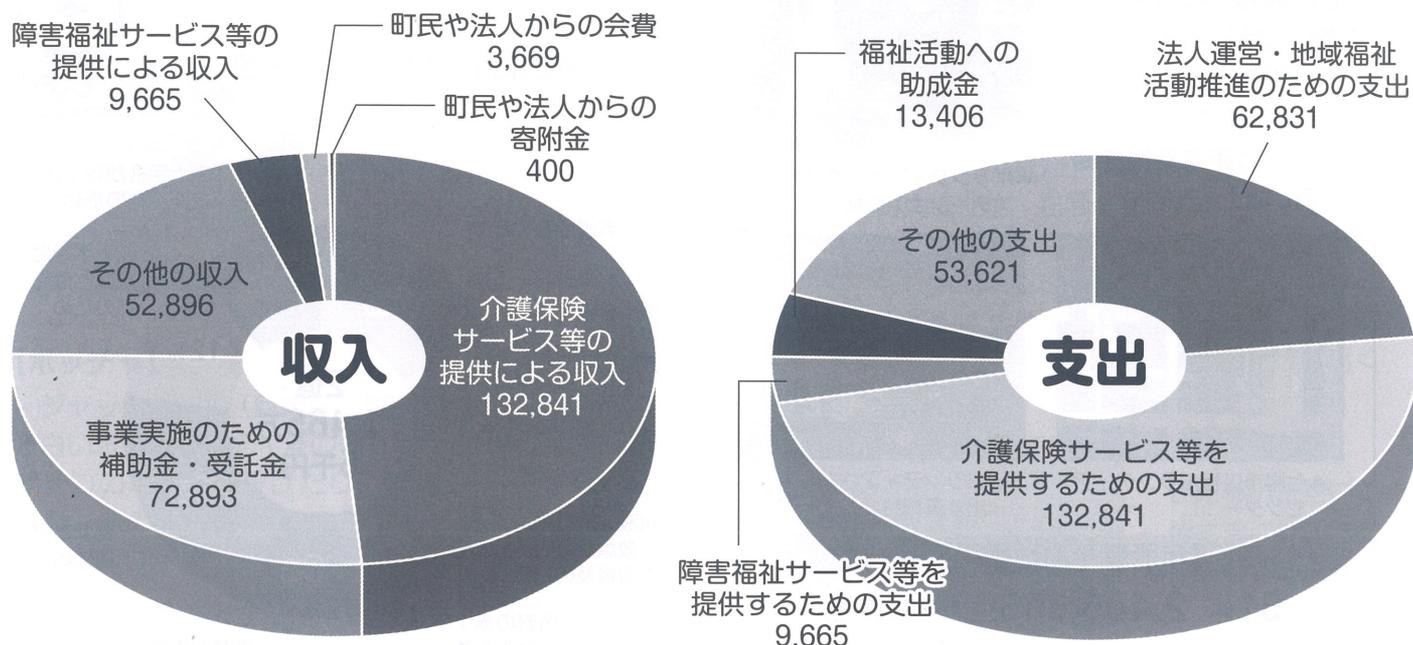
日野町の「日野町地域福祉計画（第4期）」、「日野町高齢者福祉計画・介護保険事業計画（第8期）」との連携を進め、当協議会が策定した、令和3年度から6年間の計画である「日野町地域福祉活動計画（第4次プラン）」の取り組みを引き続き進めていきます。

これまでと同じように社協は「困った時はお互いさま」を合言葉に支え合う地域づくりを目指し、地域住民を始め、ボランティア、民生委員・児童委員や福祉協力員、字福社会、地区社協、福祉関係団体、行政等と「連携・協働」しながら地域福祉を推進します。

重点推進事項

1. 地域支え合い活動の支援
2. 相談支援・権利擁護事業の充実
3. 在宅介護支援事業の適切な事業運営
4. 地域福祉を推進するための社協基盤の強化

令和6年度 一般会計予算 総額：272,364,000円



(単位：千円)

社協会費にご協力をお願いします

日野町社会福祉協議会（社協）では、町民の皆さまからお寄せいただく会費を貴重な財源として、「住民の参加と自治に根ざした やさしさとぬくもりのある福祉のまち 日野」を推進するために様々な事業を行っています。

町民皆さまからお寄せいただく会費は、社協が住民を主体とした活気ある運営と事業の推進を図るために、欠かすことのできない大切な財源です。

出費多端の折と存じますが、ご理解ご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

☆会費はこのような事業に使われます☆(令和6年度予算)

法人運営事業	27%	福祉団体活動助成金、地域福祉権利擁護事業等
地域福祉活動事業	73%	よろず相談、法律相談、ちいきふくし講座、福祉協力員研修、地区社協・字福社会・いきいきサロン・子育てサロン活動等活動助成金、福祉のつどい開催費用等
合計	100%	



心ふれあう福祉のつどい2023

☆会費（会員）の種類☆

下記の会費を納入いただくことで、会員となり地域の福祉活動にご協力いただいています。

○個人会費：1口 1,000円（世帯） ○賛助会費：1口 5,000円（法人）

石川県七尾市 ボランティア派遣報告

日野町社会福祉協議会では「令和6年能登半島地震」による被災地支援のため、令和6年4月9日から15日までの期間、石川県七尾市社会福祉協議会に職員1名を派遣し、七尾市災害ボランティアセンターの運営支援業務を行いました。



▲ボランティアさんのオリエンテーションの様子



▲七尾市災害ボランティアセンター



▲ボランティアさんに貸し出す資機材

令和6年能登半島地震災害義援金

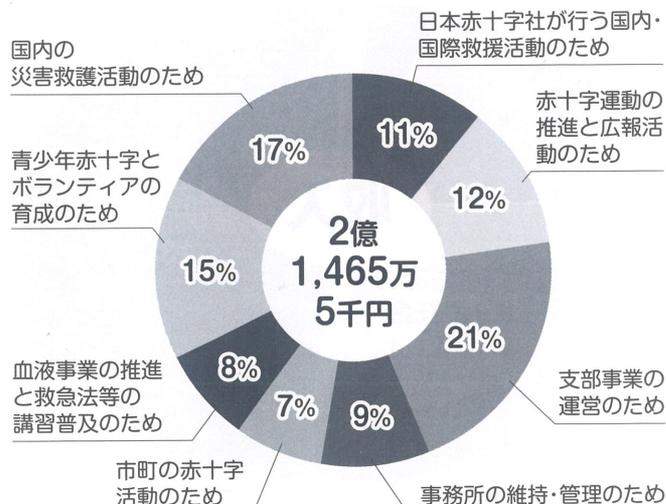
51件 2,408,663円 (4/30現在)

日本赤十字社会費（活動資金）にご協力をお願いします。

日本赤十字社のいのちを救う様々な活動は、皆さまからの継続的な支援に支えられており、「いざ」というときの迅速で最適な支援や普段からの備えを可能にします。

皆さまからお寄せいただく資金は下図のとおり活かされています。

ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。



社会を明るくする運動作文コンテスト 作文募集のお知らせ

滋賀県推進委員会主催による、第74回「社会を明るくする運動」作文コンテストの開催にあたり、町内の小・中学生を対象に作文を募集します。



日常で体験したことをもとに、犯罪や非行のない地域づくりや、犯罪・非行をした人の立ち直りについて考えてみませんか。

文字数：400字詰め原稿用紙
3～5枚程度

締切：令和6年9月9日（月）

応募方法：各小・中学校へ提出

問合せ先：日野町社会福祉協議会 総務課

TEL 0748-52-5556

日野町河原一丁目1番地

日野町勤労福祉会館内

（後日、町内の小・中学校へ詳細をお知らせします）

滋賀県レイカディア大学 46期生募集!

滋賀県社会福祉協議会では、人生100年時代を迎え、高齢者の社会参加への意欲の高まりに応え高齢者が新しい知識と教養を身につけ、地域の担い手として活躍できるよう支援することを目的に、滋賀県レイカディア大学を開設しています。

●**修業年限**：2024年10月～2026年9月

●**入学対象**：60歳以上の県内在住者
（2024年10月1日現在）

●**応募期間**：2024年6月3日（月）～7月31日（水）

●**募集定員**：草津キャンパス145名
彦根キャンパス70名

●**お問合せ先**：滋賀県レイカディア大学

草津キャンパス：

草津市笠山7-8-138（県立長寿社会福祉センター内）

電話 077-567-3901

彦根キャンパス：

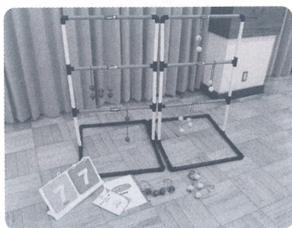
彦根市大東町2-28（COZY TOWN アル・プラザ彦根4階）

電話 0749-21-6333

※入学願書は、市町高齢福祉担当課、市町社会福祉協議会などに配布しており、びわこシニアネット (<https://www.e-biwako.jp/>) からダウンロードできます。必要事項ご記入のうえ、レイカディア大学草津または彦根キャンパスまで郵送してください（持参可）。

社協で貸し出しを行っています

皆さまからお寄せいただいた赤い羽根共同募金を活用し、新たに貸出用備品を購入させていただきました。皆さまの地域での活動にぜひご利用ください。



【ラダーゲッター】

ヒモでつながっている2個のボールをラダー（ハシゴ）に向かって投げ、ボールがラダーに引っ掛かると得点となるゲームです。

【ポッチャ】

ジャックボール（目標球）と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれ6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、他のボールに当てたりして、いかに近づけるかを競うゲームです。



その他、思い出かるたや新日本トランプも購入しました！

オリジナル募金箱 大募集!

日野町共同募金会では、10月～12月に実施する赤い羽根共同募金運動期間中に活用させていただくオリジナル募金箱を募集します。

たくさんのご応募お待ちしております。

期 間：7月12日（金）～9月6日（金）

募集対象：町内に在住・在学・在勤の方

大 き さ：一辺が20cm以内で、お金の投入口・取出口があること

提 出 先：日野町共同募金委員会（勤労福祉会館1階日野町社会福祉協議会内）までご提出ください。



▲昨年度ご応募いただいた作品

ご応募いただいた皆さまに参加賞を用意しています！

『心あたたまるしあわせのおはぎ』

必佐地区民生委員児童委員

滝口 誠子

民生委員・児童委員(以下、民生委員)の活動の中に、「しあわせのおはぎ」というものがあります。ひとり暮らし高齢者などを対象に、安否確認を兼ねておはぎを持って訪問しています。地域福祉部会では、配布するおはぎの準備等を行っています。

「ありがたうな」「よばれるわな」「うれしいわ」と感謝の言葉がいつぱい。普段はおっとり顔のおじさんもにっこりして「おおきに」と一言。嬉しいお言葉。心あたたまるひとときです。

昨今ご近所付き合いも希薄になったと耳にすることが多くなりました。「一か所に集まってお話しさせていただけのお家がなくなつた」「昔はよかつたなあ」とのこと。寂しそうにお話しされる方もおられます。そこで民生委員としてできることは少しの時間でも近況を聞くことだと思い、大事にしています。まだまだこのような相談なり愚痴なりを聞きながら民生委員という役について思うことは、日々勉強・一生勉強といふことです。限られた期間ではありますが、地域のお役に立てるように頑張りたいと思っておりますので今後ともよろしくお願い致します。



ひだまり事業所
TEL 0748-52-5556

ひだまりだより

4月の移転より2か月。勤労福祉会館にはたくさんの方が来られ、地域とのつながりを感じながら訪問介護の仕事をしていただいています。

～訪問介護より～

日野町にお住まいのAさん。Aさんの家には週に1回生活支援で訪問しています。3年前に病気を発症され入院されましたが、治療を経て現在通院しながら元気に生活されています。Aさんは体が不自由で、足が動かしにくく、ヘルパーは掃除機かけやお風呂掃除、ごみ出しなどの支援をしています。Aさんは調理、洗濯などできることは自分でされ、玄関には花を生けておられます。張りのある生活を楽しんでおられ

るのだと安堵すると同時に、Aさんからの「また来てや」という言葉を聞いて仕事のやりがいも感じます。

いつも前向きな気持ちをお持ちのAさん。今年になり訪問リハビリを始められました。地域の方や民生委員さんも定期的に訪問してくださっているとのことです。これからも住み慣れた地域で生き生きと生活できますよう職員一同応援しています。

つながりをはぐくむ活動 つなはぐ

新年度が始まり、日野町社会福祉協議会にも新しい仲間が増えました。生活支援コーディネーターも今年度から「橋元・榎」の2人体制になりました。また、勤労福祉会館の中も、念願の「ひだまり事業所」と一緒になり心新たにスタートしました。皆さまにおいでいただいたときの窓口が少し変更になりましたので、しばらくは迷っていたくこともありますが、その際はご遠慮なくお声掛けください。

ふれあいカフェ「ひまつぶし」in清田

毎月2回、第2・第4水曜日に開催されています。

ふれあいカフェ「ひまつぶし」の特徴は、高齢者が高齢者を支えるサロンというところ。立ち上げ時のスタッフもご参加の方も、一般的に言うと老人会等に該当する年齢の方。でも、皆さん元気高齢者と言われる方々です。

参加費100円を渡しながら、「〇〇さん、今日は何を飲まれますか？」とリクエストを聞いてくださるところから始まります。それぞれ好きなところに座り、様々なお話に花が咲きます。その日のリーダーさんが提案してくれるメニューをみんなで取り組んだり、ゆっくりと体操をしたり…もちろんお楽しみのおやつもいただいたり。とてもゆったりとした時間です。

コロナ前と開催曜日が変わりましたが、変えた理由をご参加の方の事情を考慮してとお聞きしました。優しく暖かくて、そしてとても元気で明るいカフェです。



下三十坪ふれあいきいきサロン



毎月、下三十坪会議所を会場にお楽しみ時間を過ごしておられます。時には手芸をしたり、体操をしたり、みんなでおしゃべりしたり…。

今回は本当に久しぶりにお邪魔をさせていただきました。以前お邪魔をさせていただいたときと変わらずに、ご参加の方の明るい「笑顔」が迎えてくださいました。

皆さんとお話していると、残念なことにお顔ぶれが変わってはいますが、この場所を開いてくれていること、ここに来てみんなに出会えることがとても嬉しいとおっしゃっていました。

今回は、「脳いきいきゲーム」をして楽しんでいただきました。このゲームの素敵ところは「100点」を求めているところ。間違えても誰にも迷惑をかけない！ 知らないうちにみんな笑顔で終わることが出来ます。下三十坪の皆さんもとっても素敵な笑顔で楽しんでくださいました。

お部屋に、サロンの皆さんで作られた壁掛けが飾ってありました。ずっと気になりながら見ていたので、お声掛けくださったのがとてもうれしかったです。キャンバス一面に色とりどりのお花がいっぱい咲いていました。とってもきれいでしたよ〜（^^）

つなはぐ手帳 part2、完成しました！

以前より地域の皆さまにご協力いただいております「新しいつながりのはぐくみ手帳 part2」が完成し、皆さまのお手元に3月末~4月初旬にお届けさせていただきますことができました。

この冊子を作るに当たり、本当に多くの方にお話を聞かせていただき、日野町の皆さまのお力を改めて感じさせていただきました。心よりお礼申し上げます。

紙面の都合で全部の掲載はできていない部分もありますが、お聞かせいただいたことをこれからも順次ご紹介させていただこうと考えております。

少しでも活用していただければ幸いです。



相談のご案内

～お気軽にご相談ください～



法律相談(要予約)

法律的な専門知識が必要な相談を受付けています。

*相談日 ① 7月1日(月) ② 8月5日(月)
③ 9月2日(月) ④ 10月7日(月)

*相談時間 午後1時30分～午後4時まで
1人あたり30分(各日5名まで)

*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室

*相談員 京町法律事務所弁護士

*事前予約が必要です(毎回先着5名)

日野町社会福祉協議会までご連絡ください。
あらかじめ相談概要をお伺いします。

よろず相談(予約不要)

*相談日時 第3以外の木曜日(祝日を除く)
第2・4木曜日は、
特設人権相談所も併設しています。
午前9時～正午まで
(受付締め切り時間は11時30分)

*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室
よろず相談の予約の必要はありません。
相談のある方は直接会場へお越しください。

【日野町社会福祉協議会 総務課 電話52-5556】

行政相談(予約不要)

行政サービスに関する苦情や相談を受け付けています。

*相談日時 第3木曜日(祝日を除く)
午前9時～正午まで
(受付締め切り時間は11時30分)

*相談場所 日野町勤労福祉会館応接室

身体障がいに関する相談(予約不要)

身体障がいに関する相談を受付けています。

*相談日時 毎週木曜日(祝日を除く)
午前9時30分～11時30分まで

*相談場所 日野町勤労福祉会館相談室

ほっこりカフェ



在宅で介護をされている方の、毎日の介護で疲れた身体と心を癒していただくための場です。
都合のつく時間にお気軽にご参加ください。
今年度は6月と3月に開催します。

開催日	内容
6月27日(木)	押し花で小物づくり

時間: 13:00～15:00

場所: 日野町林業センター ホール

問合せ先: 日野町社会福祉協議会 地域福祉課 (52-1219)

善意銀行だより

(令和6年2月1日～令和6年4月30日まで)

(現金預託)

<順不同敬称略>

預託者	金額
Y・O	30,000円
匿名	5,000円
善意の箱	1,217円

(物品預託)

<順不同敬称略>

預託者	物品名
カーブス フレンドタウン日野	食品4箱・米30kg
匿名	米60kg
匿名	野菜
匿名	洗剤

善意銀行への温かいご寄付ありがとうございます。みなさまの善意を地域福祉向上に役立てていきます。

また、野菜や物品のいただきものは町内施設や社協事業などで使わせていただきます。

ありがとうございました

赤い羽根共同募金からの助成を受け、車両を更新しました

日野町社会福祉協議会では、滋賀県共同募金会から赤い羽根共同募金 令和5年度「滋賀の町を良くするしくみ」の市町社協活動推進特別助成金をうけ、車両を更新しました。

地域の皆さまとの結びつきをより深めるために地域内での福祉活動や道具の運搬などの業務に活用させていただきます。ありがとうございました。



赤い羽根共同募金の助成をいただきありがとうございました。



職員紹介

こんにちは。高井大地と申します。4月より日野町社会福祉協議会の総務課に入職させていただいております。

前職の高齢者福祉施設で学んだ知識や経験を活かしながら、地域福祉の推進に努めたい、そして何より生まれ育った日野町に貢献したいという思いで、日々研鑽を重ねていきたいと思っております。どうぞこれからもよろしくお願いいたします。

4月から、役場からの派遣により日野町社会福祉協議会の地域福祉課でお世話になることになりました。服部陽南と申します。

まだまだ分からないことばかりでたくさんご迷惑をお掛けするかと思いますが、地域の皆さまと関わる中でたくさん学び、少しでも早く皆さまのお役に立てるよう一生懸命頑張ります。社会福祉協議会事務局入口の一番近くにありますので、気軽に話しかけていただけると嬉しいです。これからよろしくお願いいたします。